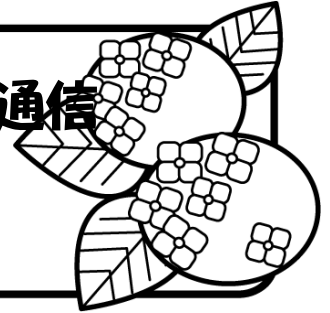




青木村子どもはつらつネットワーク通信

平成29年度 第141号 6月1日

青木村子どもはつらつネットワーク事務局発行



青木村には、保育園が1園、小学校中学校が各1校あります。村ではこの保育園・小中学校が同一の方向性のもとに保育や教育が行えるよう、またそれぞれの間の連携が密にとれるよう「保小中一貫教育」を推し進めています。これは保小中の先生方が中心となり、小中のPTAの協力、教育委員・社会教育委員の参加も得て行われている活動です。今月号では、この「保小中一貫教育」の**今年度の取り組みの概要**についてお伝えします。

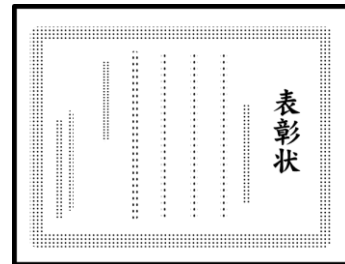


平成29年度 保小中一貫教育の取り組み

ふるさと青木村を愛する子どもたちに…

保小中一貫教育委員会事務局 北垣内 博（青木小学校）

昨年度、数年にわたり青木村全体で大切にしてきた「青木村を愛する活動」が認められ、小学校が代表して「地域学校協働活動推進に係る文部科学大臣表彰」をいただきました。「青木の子は青木で育てる」のもと、今まであおきっ子の活動を支えてきてくださった方々、全ての皆様に感謝しております。



さて、子育てにおいては、家族のつながり、地域のつながり、学校でのつながり…子どもたちとの「つながり」が大切であることは、周知のことです。青木村の教育目標「心豊かでたくましい子どもの育成～社会力（生きる力）を育てる～」にある「社会力（生きる力）」は、「人と人がつながり、社会をつくっていく力」と捉えることもできます。つまり「社会に適応できる（社会性）」から「社会を作り、変えていくことができる（社会力）」ことを目指し、子どもたち一人ひとりが新たな青木村を作り、創っていく大人になっていくことを願っていると言えます。



今年度、13年目を迎える保小中一貫教育の取り組みはその一役を担っています。今まで実践を積み重ね、多くの成果を上げることができました。昨年度も取り組みのまとめとして開催した『子



育てフォーラム青木 2016』では、村内外より150名余りの皆さんにご参加いただきました。講演会では、ソチパラリンピック出場の山崎福太郎さん（先天性絞扼輪症候群（せんてんせいこうやくりんしょうこうぐん）で右前腕と左下腿を半分以上欠損して生まれました。）のお母様で前上田市教育委員の山崎順子さんを講師としてお招きしました。福太郎さんが生まれた時のご経験や成長過程

を語られる中で「子どもたちに出会えてよかった。私を母にしてくれた。成長させてくれた」とのお言葉は、今でも多くの皆さんの心に深く残っていると思います。私たちも「親子のつながり」、「人とのつながり」から「生きる力」を感じ、学んでいきたいものです。

そこで、今年度も「自尊感情の育成」をキーワードとし、「5か条委員会」「子育て委員会」「フォーラム委員会」「保小連携委員会」「小中連携委員会」「特別支援教育委員会」の6つの委員会を設置して活動を展開していきます。さらに、その成果と課題について『子育てフォーラム青木 2017』で多くの方々と共有していく予定です。私たちは「ふるさと青木村を愛する子ども」を育てていきたいと考えおります。そのために他者とのかわり、特に大人（地域・保護者）と直接交わる機会が大切になります。今後とも保護者、地域の皆様のご支援をよろしくお願いいたします。



【各委員会における今年度の主な活動内容】

1 5か条委員会

あおきっ子の「自尊感情」を育む活動を推進します。その中で、『あおきっこ教育ポイント5か条』第2条「あいさつ」、第3条「時間の使い方」の具体的な取り組みについて提案していきます。この2点については、保小中の各取組をフォーラムでの報告を予定しています。また、より多くの皆様と『あおきっこ教育ポイント5か条』の取り組みを進めるため、広報活動も行っていきます。

2 子育て委員会

テーマ「わが家で大事にしていること」について、参観日などで話し合いやアンケートを実施し、子育てや生活に活かしていけるようにします。また、保護者の皆様の声をフォーラムへ反映させながら「自尊感情を高める子育て」についての講演会の企画を進めていきます。



3 フォーラム委員会

今年度も「自尊感情を育てる（3年次）」をキーワードとし、子育ての根幹に焦点を当てて活動します。子育てフォーラム当日の内容、タイムテーブル、展示、託児等について各委員会と連絡を取りながら検討し、参加の呼びかけをします。

4 小中連携委員会

以下の3つの取組を中心に行います。

- 小中の円滑な接続のための諸活動の継続
 - ・中学校職員による理科授業
 - ・6年生による中学校文化祭参加
- 小中学校職員が授業研究会で交流
- 中学校職員による小学校視察研修をきっかけとし、合同職員会（教科会）等の実施を模索していきます。



5 保小連携委員会

小学校と保育園との交流をもち、園児にとって小学校が身近に感じられるようになるための活動を行っていきます。その中で、一人一人の特性に合った、保育園から小学校入学へ向けてのよりスムーズな移行のあり方を探っていきます。

6 特別支援教育委員会

今年度も以下の3つの取組を中心に行います。

- ・保小中における事例検討
- ・早期支援のあり方
- ・フォーラムに向けて発表内容の検討



はつらつ先生 IN あおき

今回は、青木小学校2年1組担任 **池田 愛** 先生です。

- 好きな食べ物…基本何でも好きです。特にお菓子全般で和洋問わず好きです。紅谷さんのケーキやソバブッセがお気に入りです。お休みの日は子どもと一緒にお菓子を作ります。カレーも好きで、揚げたなすやピーマンを入れたり、キムチを入れたりします。
- 苦手な食べ物…牡蠣。牡蠣フライなら頑張って食べられます。昔はレバーもダメでした。青木の給食のレバーは美味しくて嫌いな子はほとんどいません。



- 趣味…音楽。ピアノを弾きながら歌うのが好きです。中高と吹奏楽部でフルートを吹いていました。娘も吹奏楽部なので共通の話題で盛り上がります。
- どんな子どもでしたか？…外遊びが好きな子でした。河原でままごとをしたり、川遊びをしたりしていました。おにぎりを持って自転車でサイクリングに出掛けていました。冬は田んぼでそり遊びをしていました。
- 先生にならなかつたら？…堀ちえみの「スチュワーデス物語」に毎週はまっていたのでキャビンアテンダントに憧れていました。中3の理科で天気勉強をした時に面白いと思い先生になろうと思いました。教育実習の時に小1を担当してその時の子どもたちが可愛いらしかったので小学校の先生になりました。
- 好きな有名人は？…努力家で誠実そうな鈴木亮平、歌が上手な和田アキ子、ミュージカルを一生懸命やっている神田さやかが好きです。
- お休みの日は何をしていますか？…地味に洗濯、家の片づけ、掃除をしています。あとは、野球部の息子の送迎や応援をしています。



編集後記

今年度の小学校・中学校の子育て委員会のテーマは「わが家で大事にしていること」です。参観日の懇談会の折にも率直な思いをお聞かせください。11月25日(土)の子育てフォーラム2017への参加、お待ちしております。